

岡歯会報



HEADLINE:

巻 頭 言

「問 い かけ」

一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 石 戸 善 一 郎 < p 1 >

県 歯 報 告

令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会 < p 3 >

各 部 会 報 告 < p5・6 >

2023

10

vol.921



一 般
社団法人 岡 山 県 歯 科 医 師 会

目 次

巻頭言 「問いかけ」…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 石戸 善一郎	1
彰 令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 会長表彰	2
県歯報告 令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会	3
令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会医科歯科連携に関する意見交換会（報告）	4
ホームページインデックス	4
県歯報告 各部報告	5
休館のお知らせ	6
Open the 理事会	7
9月の理事会ダイジェスト	14
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（230）	15
9月の歯科界トピックス	16
社会保険部 第1回 社会保険部検討委員会報告	17
令和5年度 中国地域歯科医師会連合会 社会保険担当者連絡協議会	19
学術部 令和5年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会ご案内～インプラント時代の義歯の逆襲！総義歯編～	20
医療管理部 医療管理ニュースVol.84 最低賃金が932円に引き上げられました！	21
月給払いのスタッフの給与に注意！	21
令和5年度中国地域歯科医療管理学会 学術大会のお知らせ	21
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会 歯ッピーフェア2023	22
赤磐歯科医師会 ブランチプロジェクト 令和5年度 赤磐市 歯ッピー教室	23
同好会だより 第33回 全日本歯科医師剣道優勝大会（団体戦）と第5回全日本歯科医師剣道選手権大会（個人戦）結果報告	24
リレー随筆 「今年の夏」吉川 隼人（倉敷歯科医師会）	25
笑顔！！こんにちは 「医療と社会の未来像」太田 志麻（瀬戸内市歯科医師会）	26
同窓会だより 岡山県日本歯科大学校友会 秋の講演会のご案内	27
学院のべえじ 合同歯科健診	28
新入会員紹介	29
会員異動	29
10月の収納金	30
8月 会の動き	30
10月・11月 本会の予定	31
10月・11月 地区歯科医師会の予定	32
こちら編集室	33

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎先生

■表紙作品 「振り向いて」 高梁歯科医師会 黒瀬 邦彦 先生

フクロウの仲間のコミミズクです。顔がハート型ですね。

フクロウは「不苦労」「福来朗」等と書かれ幸運を呼ぶと言われています。



「問 い かけ」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

副会長 石 戸 善一郎

今期より、副会長を拝命しました石戸善一郎と申します。前期2年間は日本歯科医師会理事として活動し、2年ぶりに岡山県歯科医師会執行部に帰ってきました。

日本歯科医師会では今までの景色とは全く違うものを見て、感じ、体験し、出会った方々は、私にとって重要なネットワークと貴重な人脈になり、様々な分野や地域の歯科医師や関係者と交流することで、人間関係の重要性を改めて感じることもできました。このネットワークと人脈を生かし、少しでも岡山県歯科医師会のお役に立てればと思っています。

今期、会長から任された総務部（調査）、医療管理部、青色申告会、情報管理部は、これから益々重要になっていく部署だと思っています。社保畑一筋である私には全く未知のステージで不安もありましたが、私の周りには強い気概を持ち、経験豊かな優秀な人材が多く集まっています。個々の役目を自覚し理解もして自主的に会務に取り組む姿勢は頼もしく、感謝の気持ちで一杯になり、安心もしています。

新しいステージへの挑戦には期待と不安があります。解らない事は恥ずかしい事ではなく、自己研鑽のチャンスと捉えて、解らないからこそ新しい視点や新しい発想が生まれると思っています。

私の役目は、任された担当部署に自主性や創造性を尊重し、今まで以上に自由度の高い環境や機会を提供すること、円滑なコミュニケーションを図り、自由で建設的な意見交換ができる場所作り、また、先輩方が築いてくださった道をより美しくするために、これまで培った経験と知識で、一定程度の成功体験で満足していないか？世の中の流れや会員のニーズにあっているのか？アップデートできているのか？を問いかける事だと思っています。そのために、オープンでコミュニケーションを大切にしていってより深い信頼関係を築く事、無邪気な知的好奇心を持ってもらえる場所作りが大切だと考えています。

私は運・縁・タイミングを大切にしています。必要なタイミングで人と出会い、また、離れることがあると思っています。この運・縁・タイミングを偶然ではなく必然と考え、直感を大切にしていこうと思います。微力ではあるが無力ではないことを信じて、任期2年間で会長の傍で駆け抜けたと思っています。

会員の皆様も同じ方向を向きご協力頂ければと思います。

令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 会長表彰

笠岡・小田歯科医師会 坂本 昌彦 先生

浅口歯科医師会 宮部 昌和 先生

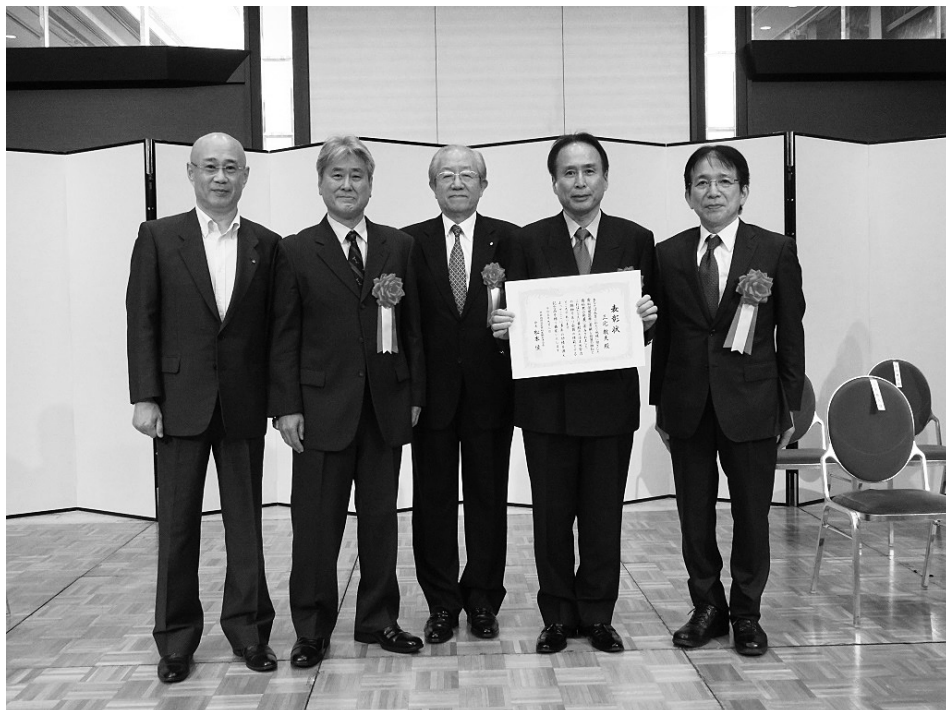
和気歯科医師会 岸本 真 先生

井原歯科医師会 三宅 教夫 先生

(受賞者名簿順)

9月2日(土)令和5年度中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰式典に於いて、
上記4名の先生方が「会長表彰」を受賞されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。



令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会

令和5年9月2日(土)午後2時30分から標記協議会が徳島市のホテルクレメント徳島において開催され本会三役5名が出席した。また、今回は「医科歯科連携に関する意見交換会」が同時開催され公衆衛生部役員が出席した。本協議会は新型コロナウイルス感染症の拡大を契機にWebでの開催が2年間続いたが、3年ぶりの実開催となり、その後の懇親会と併せ、活発な意見交換と役員相互の懇親が図られた。



協議会は徳島県歯科医師会 松本会長の挨拶の続き、高橋英登日歯会長、太田兼司日歯連盟会長の来賓挨拶、瀬古口日歯専務理事、浦田日歯連盟理事長の会務報告に続き協議が行われた。

今回の協議題は本会から提出した「担当役員連絡協議会（分科会）の開催について」の1題で、中四国9県からそれぞれ意見が述べられた。平成21年に日歯の機構改変により中国地区、四国地区が一つとなり15年が経過したが、各県三役が出席する役員連絡協議会は中国・四国地区として毎年開催される一方、各部担当役員連絡協議会（分科会）の開催については当番県の判断に委ねられることとなっており、一部の分科会が開催されたことがあったものの全ての分科会が開催されることは稀となって久しい。

本会としては中四国の担当役員がそれぞれ年に一度集まり、情報交換と共有を図ることは大変意義あるものと捉えると共に、平素より人間関係を構築することは様々な場面で会務の執行に寄与すると考え、分科会の継続的な開催を提案することとした。

提出協議題に対し、中国5県からは継続的な開催を望むとの意見で集約されたが、四国4県からは「協議会ありきではなく協議題ありきと考えるべきで、必要がある場合に開催すれば」「災害対策等継続的な協議が必要な分科会に限って開催したら」等の意見が出され、今後の継続的な分科会開催について意見集約は叶わなかった。

協議会終了後、中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰が執り行われ、坂本 昌彦先生（笠岡・小田） 宮部 昌和先生（浅口） 岸本 真先生（和気） 三宅 教夫先生（井原）の4名が永年の功績に対し表彰を受けられた。

（専務理事 南 哲之介）

令和5年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 医科歯科連携に関する意見交換会（報告）

令和5年9月2日(土)14時30分からホテルクレメント徳島にて医科歯科連携を担当している各県役員が出席して意見交換会が開催された。本会からは公衆衛生部黒木祐二副部長と土肥が出席した。協議テーマは拠点病院の周術期における医科歯科連携、過疎地域における連携についてで、各県が机上資料の説明、質問に対する回答を行い進行していった。歯科を持たない病院



を多く抱える県では県歯科医師会より医療連携室にコーディネーターとして歯科衛生士を派遣し、近隣の地区歯科医師会から入院中の患者に対して口腔ケアに出向いたり、拠点病院の医師と信頼関係を構築したうえで、保険請求や医科歯科連携に必要な書類を簡便に作成できるよう資料を整えて各病院へ配布するなど、医科歯科連携が推進できているという県もあった。また、過疎化が急激に進行している県では無歯科医師地域で歯科医院を開業する場合、設備投資に対して行政から支援が受けられる。コデンタルについても歯科衛生士や歯科技工士の奨学金返還の助成がある県もあり、どのケースも行政からの支援を受けている点も興味深く、医科歯科連携の強化のみならず行政に対しても課題を訴えていく重要性を強く感じる事ができた。

（理事 土肥範勝）

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

①研修会

令和5年度歯科医療関係者感染症予防講習会のご案内

②社会保険部 9月検討委員会からのお知らせ

③厚生部文化事業部会

令和5年度レクリエーション大会「テニス」のご案内

④女性活動支援部 日歯会費免除申請のお知らせ

社会保険部事業部会

令和5年8月19日(土)16時より第1回社会保険部検討委員会が、西岡会長、小見山副会長、南専務理事の同席のもと、開催されました。

社会保険部検討委員会は役員3名・地区選出委員19名・会長指名委員10名の32名で構成されており、毎月第1土曜日16時より開催しております。

前期はコロナ禍の影響で、役員と検討委員との距離、また検討委員と地区会員の先生方との距離も大きく離れていました。そこで、この距離を縮めるため、今期よりもっとしっかり検討委員会内で協議すること、各地区で伝達講習会を定期的に行う予定としております。講習会での会員の先生方の質問であったり、要望、ご意見等を全て地区検討委員が橋渡しとなり提供していただき、県の社会保険部での改革を進め、今よりもっと会員の先生方に寄り添った社会保険部にしていくように努めて参ります。

また、検討委員の先生方には使命感と責任感を持って任期を全うしていただきたいと思っております。

今期の検討委員会での内容ですが、各地区定期伝達講習会の準備、検討委員会からのお知らせや、そこが知りたいQ&Aなどの作成、また、関係団体などからの重要な伝達事項を伝達致します。来年、保険点数、介護報酬の改定がありますので、改定に合わせての改定講習会の準備「保険請求の手引」「歯科訪問診療と介護保険」等の改訂作業を行う予定にしております。

会員目線のわかりやすい資料作りを心がけて行きたいと考えております。

また、お気づきの点やご意見等ありましたら、各地区検討委員までお知らせしていただければと思います。

(理事 佐伯正則)



学 術 部



学術部は、研修委員会、図書委員会、救急蘇生委員会構成されており、今回の学術部会で森田巨樹委員長と6名の副委員長が互選により選出されました。西岡会長より冒頭の挨拶で、リモートを利用した講習会のメリットを享受しつつ、出来るだけ対面でよりリアリティのある参加型講習会を進める要請がありましたが、委員の先生方には短い2年の任期中ではありますが、実

開催の講習会に参加していただくことや、コロナ禍で制約を受けていた学術部活動が活発で充実したものになるよう協力をお願いいたしました。県下より出席していただいた50名の委員に学術部の年間予定とそれに伴う学術部委員の役割、2年間の任期内に各委員がどのような活動を行うかの詳細を副委員長から説明がありました。また、各地区から学術活動での提案・課題等の意見をいただき、県歯と連携・協力することなどを協議し、今後の企画・運営に生かしていく所存です。

(常務理事 清水裕雄)

厚生部文化事業部会委員会



令和5年8月9日(水)20時より文化事業部会委員会が開催されました。

正副委員長選出では、前期に続き委員長に貞森平樹先生(勝・英)、副委員長に高木宏太先生(岡山)、三宅良彦先生(倉敷)、椋代達典先生(津山)の3名が選任され、新任5名の先生を含め今期は総勢12名の委員で運営される事になりました。

本部会では、会員相互の親睦を図る為、各種事業を開催しています。今年度は文化事業を通じて会員相互の交流が図れる様、スポーツ、音楽、芸術、芸能等の各種企画を検討し実施してまいります。またコロナ禍の中、停滞していた福利厚生、会員・家族・従業員の親睦の場としても貢献出来る様な企画を提供していきたいと思ひます。今後とも文化事業部会をよろしくお願いいたします。

(理事 北山 仁)

休館のお知らせ

期 間 11月5日(日) ～ 6日(月)

本会事務局 ・ 国保組合 レクリエーションのため、上記期間中、本会会館を休館させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご留意下さいますようお願い致します。

Open the 理事会



会 長 西岡 宏樹



先日8020財団の委員会に出席し、今後のあり方について意見を求められました。

以下はその際の我見の一端です。

『8020運動は平成元年の発足当初は7%だった達成率が平成28年には50%を超え、一定の成果は得ることができたと思います。これは斯界として誇るべきことです。

岡山県歯科医師会の理事会、部会、委員会でいつも申し上げる事ですが、コロナ禍を境に時代は大きく変わりつつあります。いつまでも古い価値観に拘泥することなく、過去の成功体験に埋没することなく、時代に合った新たな価値観を見出さなければなりません。

8020運動は社会的使命を果たしてきました。しかしこれから達成率をさらに伸ばすのは極めて厳しいと感じております。いつまでも数字にこだわることは、まさしく過去の成功体験に埋没した事業を続けていくことに他なりません。とはいえ継続は必要で、歯周治療で言えばメンテナンスの段階に入っているということです。しかし今後は時代にあった新たな価値観を模索することが大切です。それは「国民皆歯科健診」という大きな目標にこそ見出すべきです。

国の制度というのは、例えばマイナ保険証ひとつとっても、国民に真の意義が伝わらない限り、政府が強権的に普及させようとしても難しいだろうと思います。本当に国民益に適うものであれば自ずと普及するはずで、国の制度は国民の理解があってこそ、国民の胸に響いてこそ機能するものです。

国民皆歯科健診も全く同様です。まずは国民に真の意義を伝える、国民の理解を得ることに注力しなければならないと考えます。その一翼を担う、使命を果たすのは、実績あるこの財団だと確信しております。』

改革は覚悟と勇気を持って険道を克服し実行しなければ成り得ません。高橋執行部には総力を上げて国民の健康を守るという大義と高き志の下、医師会、薬剤師会や行政と協調しつつも付度することなく、誇りをもって堂々と我が道を行く組織であって欲しい。そして改革スピリットを遺憾なく発揮し、国民と会員の負託に応えてもらいたいと願っております。

令和5年度 第7回
令和5年8月3日(木)
18:44~20:48

1. 会長挨拶

政府は保険証の廃止を延長しない方針のようで、ますます国民の反発は高まり、不信感が募っています。説明を十分に行うという姿勢、国民目線の真摯な姿勢が見られず、国民に対しての強権的な心理的圧力を感じます。マイナ保険証が普及

するにはまだまだ時間がかかり、保険証が一番確実です。

それと重なるのが、国民皆歯科健診。法制化を急がず、国民に真の意義をしっかりと理解してもらう姿勢が大事だと考えます。今後、しっかり注視していきたいと思います。

2. 報 告

【医療管理部】

・第3回DHスキルアップセミナー。回を重ねるごとに参加者増加がみられ、さらに歯科衛

生士支援事業公式LINE登録の推進を図る

- ・歯科衛生士復職マッチングサポートシステムの立上げにおいて、サイトの準備が費用もかかり遅れ気味。また、会員からの求人登録手段内容の周知にも苦慮

【情報管理部】

- ・会員への情報伝達手段として、利点の多いGmailへの登録推進
- ・災害時の緊急連絡網構築についてLINE WORKSを軸に進める予定であるが、無料が100名までであり、有料部分の費用、LINE WORKSの登録状況を加味して検討中

【その他】

各部委員会	12件
本会関連の研修会・会議等	6件
連盟	3件
国保組合	1件
事務局	1件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	37件
連盟行事	9件
学院	6件
国保組合	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 令和5年9月保険医療関係機関連絡会議の開催と出席者及び協議題の提出依頼について
日 時 9月7日(木) 14:00
場 所 岡山県薬剤師会
後藤理事, 佐伯理事出席
- (2) 岡山シーガルズを応援する会より『2023ファン感謝会』の開催案内並びに協賛依頼について
日 時 9月16日(土) 13:00
場 所 岡山武道館
- (3) 令和5年度岡山県食の安全・食育推進協議会の開催と出席依頼について
日 時 10月6日(金) 10:00

場 所 ピュアリティまきび

土肥理事出席

- (4) 愛媛県歯科医師会 新会館落成・口腔保健センター開所50周年記念式典・講演会・祝賀会の開催と出席依頼について

日 時 10月9日(月・祝) 10:30

場 所 愛媛県歯科医師会館

ANAクラウンプラザホテル松山

西岡会長出席

- (5) 第14回中国四国地方H I V陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議への参加依頼について

日 時 10月22日(日) 10:30

場 所 岡山国際交流センター

医療管理部対応

- (6) 令和5年度「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会の開催と出席者・協議題の提出依頼について

日 時 11月18日(土) 14:30

場 所 ホテル日航熊本

三役+事務局

- (7) 中国地方社会保険医療協議会臨時委員の委嘱に関する承諾依頼について

任 期 令和5年10月1日

～令和7年9月30日

田頭常務理事留任

- (8) 「いい歯の日」企画 全国地方紙広告掲載依頼について

広報部対応 歯科衛生士認知してもらえる内容
歯科技工士も関係部署と要打合せ

- (9) 岡山大学歯学部公開講座「最新歯科医学を学ぶ ～歯科医療従事者対象リカレント教育2023～」開催に伴う周知依頼について

メール, ホームページで周知

日 時 10月5日(木), 10月26日(木)

11月2日(木), 12月7日(木)

いずれも17:00～19:00(1回に2講演)

場 所 岡山大学病院 総合診療棟 地下大スペース
(西棟, 地下1階) およびWeb

対 象 歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士
参加費 20,000円（全4回）

(10) 岡山県保健医療部長より令和5年医療施設静
態調査の実施に係る協力依頼について

調査事業部会対応

調査の期日 令和5年10月1日(日)

(11) 岡山県障害者スポーツ協会より寄付依頼につ
いて

承認

【検討事項】

(1) 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野球大会
並びに前夜祭の開催について

日 時 10月21日(土) 18:00

22日(日) 9:00

場 所 ホテル白鳥 [監督会議・前夜祭]

出雲ドーム [野球大会]

(2) 「令和5年度おかやま健康づくり月間」の実
施に係る後援名義の使用承諾願について

期 間 9月1日(金)～30日(土)

(3) 本会入会申込みについて

正会員 清水 健介（岡山市歯科医師会）

8月1日入会

承認

(4) 指導について

5. 閉 会（清水常務理事）

承認

今日の視点（久門田俊治）

BCPという言葉をご存じでしょうか？BCP（事業継続計画）とは、自然災害、戦争、テロ攻撃（サイバー攻撃等）、感染症拡大などの危機的状況において、事業を継続するための計画のことです。BCPを策定することで、歯科医院は患者やスタッフの安全を確保し、地域の歯科医療ニーズに応えることができます。BCPを策定する際には、以下の3つの観点を考えます。

－情報集約と素早い判断ができる組織を作る －感染予防対応を考える －業務継続対応を考える

こういった事が歯科医院の経営においても求められています。これは県歯自体にも言えることで、これから策定予定です。

令和5年度 第8回
令和5年8月10日(木)
18:30～20:31

1. 会長挨拶

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して3か月。感染者数が増加傾向にあるにもかかわらず、国民の意識は低下しており、我々の環境は厳しい状況に変わりありません。感染リスクのことを考えれば、しっかりとした評価を受けるべきであり、日歯は常に訴え続け、適正な評価を勝ち取る気概を見せる必要があると思います。

2. 報 告

【広報部】

・「すごいよ！みんなの歯」小冊子に歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の認知度を高めるページ、岡山高等歯科衛生専門学院PRページ、岡山歯科技工専門学院PRページを作成中

【厚生部文化事業部会】

・各レクリエーション大会の開催について、日時・場所等検討中

【その他】

各部委員会 5件

本会関連の研修会・会議等 4件

連 盟 2件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 38件

連盟行事 8件
学 院 6件
国保組合 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本歯科医師会創立120周年記念式典, 日本
歯科医師会・日本歯科医師連盟役員就任披露
パーティーの開催と臨席依頼について
日 時 9月14日(木) 16:30
場 所 ホテルニューオータニ
西岡会長, 小見山副会長, 西田参与出席
- (2) 令和5年度岡山県四師会懇談会の開催と出席
者の提出依頼について
日 時 10月11日(水) 18:30
場 所 岡山プラザホテル
担 当 岡山県薬剤師会
理事会全員+事務局長
- (3) 日本学校歯科医会より「学校歯科医生涯研修
制度」における「基礎研修」「更新研修」の

開催と受講者推薦依頼について

日 時 11月12日(日) 10:00

開催形式 Webによるオンライン研修

公衆衛生部対応

- (4) 大阪歯科大学岡山県同窓会より令和5年度懇
親会の開催と臨席依頼について
西岡会長出席
日 時 12月2日(土) 18:00
場 所 ホテルグランヴィア岡山
- (5) 岡山県介護保険関連団体協議会より令和5年
度会費の納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 令和5年度申請 日本歯科医師会 会費免除申
請の受付について
- (2) 岡山高等歯科衛生専門学院からの提出協議題
について

5. 閉 会 (中村常務理事)

今日の視点 (佐伯正則)

連日、マイナンバーカードやマイナ保険証の不備が新聞記事の一面に出るほど、現在世間の関心がマイナンバーに注がれております。そのような状況の中、本日の理事会で、会員の先生方にご協力をお願いしておりました、「オンライン資格確認のアンケート」の現段階での取りまとめを報告いたしました。たくさんのご意見やトラブルの報告をいただいております。有難うございました。会員の先生方の声や起こった事例等をできるだけ県歯へ情報提供していただければと思っております。今後もアンケートを継続しております。

県歯ホームページより回答することができますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和5年度 第9回
令和5年8月17日(木)
18:39~20:12

1. 会長挨拶

決して医療DXに反対の立場ではなく、国民や医療機関のためであるならば、推進すべきと考えています。ただ、今回の政府のやり方は納得がい

きません。協会けんぽの40万件がマイナ保険証と紐付けができておらず、他の保険者も考慮すると国民皆保険の根底を覆しかねない状況も想定され、保険証廃止の強行には甚だ疑問が残ります。

今回の県歯のアンケート結果を厚労省と支払基金に情報提供し、今後も注視していきたいと思えます。

2. 報 告

【医療管理部】

- ・歯科助手資格認定講習会を時間的にも短く、より臨床に役立つ内容へ改善すべく検討中

【社会保険部】

- ・オンライン資格確認アンケートの結果分析を行い、厚労省と支払基金に情報提供できるよう準備中

【その他】

本会関連の研修会・会議等 3件

3. 行事予定

本会行事	39件
連盟行事	10件
学 院	6件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 第19回「岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会」「岡山県医師会地域包括ケア部会」の開催と出席依頼について
日 時 9月2日(土) 13:30
場 所 岡山県医師会館

公衆衛生部対応

- (2) 日本赤十字社岡山県支部より「日本赤十字社有功章等伝達式」の開催と出席依頼について(金色有功章)
日 時 9月26日(火) 11:00
場 所 日本赤十字社岡山県支部

西岡会長出席

- (3) 2023年度近畿・中国・四国口腔衛生学会 幹事会・総会の開催と出席依頼について
日 時 10月8日(日) 13:00
場 所 広島県歯科医師会館

黒木常務理事出席

- (4) 秋田県歯科医師会より第44回全国歯科保健大会会長招宴の開催と臨席依頼について
日 時 10月13日(金) 18:00
場 所 秋田キャッスルホテル
- (5) 秋田県歯科医師会より第44回全国歯科保健大会の開催と臨席依頼について
日 時 10月14日(土) 12:30
場 所 あきた芸術劇場ミルハス

西岡会長、小見山副会長、南専務理事、黒木常務理事、土肥理事出席

- (6) 岡山県エイズ医療等推進協議会委員の推薦依頼について
任 期 令和5年9月1日

～令和6年3月31日

本多理事推薦

【検討事項】

- (1) いばらぎ隆太後援会より隆友会セミナーの開催と出席案内について
日 時 9月28日(木) 18:00
場 所 岡山コンベンションセンター

連盟対応

5. 閉 会 (北山理事)

今日の視点 (土肥範勝)

お盆休みに台風が近畿地方を縦断し、岡山県県北地域や鳥取県には線状降水帯も発生しました。「新幹線などのダイヤは大幅に乱れ、駅構内は列車を待つ人で溢れ返った」というニュースが1日中流れた翌日に開催された理事会です。ちょうどこのタイミングで会務のため東京出張だった役員の先生もおられ、9時間かけて何とか会場に到着されたそうです。本当にご苦勞様でした。さて、理事会の話題の中心は社会保険部が会員からのアンケート結果をまとめた「マイナ保険証のトラブル事例」についてです。トラブル件数もさることながら多種多様な問題点が浮き彫りになりました。この結果は然るべきところへ伝え、改善を訴えていくとのことでした。皆様も冊子がお手元に届きましたら是非ご一読ください。

**令和5年度 第10回
令和5年8月24日(木)
18:30~21:14**

1. 会長挨拶

今後、障がい者歯科に県歯として積極的に携わっていきたいと考えています。そのためには県行政、岡大との連携は不可欠で、三者が一丸となつて、県内の障がい者歯科を推進していくことが大切だと思います。

また、県歯の活動もさらにわかりやすく、よりオープンにしていきたいと考えており、若い先生が目線に立った広報活動にも力を注ぐ所存です。

2. 報 告**【広報部】**

- ・「すごいよ！みんなの歯」小冊子の県歯作製ページほぼ完成し、「さりお」の推薦ページと県歯への贈呈式のメディアへのプレリリースについても山陽リビングメディアと協議
- ・「いい歯の日」新聞広告の内容、スケジュールについて検討中

【社会保険部】

- ・地区歯科医師会とも連携して、より馴染みやすい社保講習の環境づくりを検討中

【その他】

各部委員会	6件
本会関連の研修会・会議等	6件
連 盟	1件
学 院	0件
国保組合	0件

3. 行事予定

本会行事	35件
連盟行事	9件
学 院	6件
国保組合	1件

4. 協 議**〔各種依頼事項〕**

- (1) スペシャルオリンピックス日本・岡山より「スペシャルスマイルス（SS）」開会式での会長挨拶の依頼について

日 時 9月24日(日) 13:00

場 所 岡山市障害者体育センター

西岡会長出席

- (2) 島根県歯科医師会より「令和5年度広島国税局管内税務指導者協議会」の開催と出席依頼について

日 時 10月19日(木) 14:00

場 所 広島県歯科医師会館

石戸副会長、野崎理事出席

- (3) 日歯広報「会員モニター」の推薦依頼について
モニター 3名

締 切 9月29日(金)

任 期 令和7年6月 日歯代議員会終結時まで

広報部対応

- (4) 日本歯科医師会 情報管理課より「医療機関におけるサイバーセキュリティ対策について」会員周知の依頼について

情報管理部 対応 ホームページ周知

【検討事項】

- (1) 第38回日本糖尿病合併症学会 令和5年度糖尿病県民公開講座開催に伴う名義後援承諾依頼について

日 時 10月21日(土) 13:30

場 所 岡山県医師会館

承認

- (2) 岡山県歯科衛生士会より「イベント参加者対象アンケート調査実施のお願い」について

公衆衛生部対応

- (3) 本会入会申込みについて

正会員 平井 幹士（御津歯科医師会）

8月8日入会

承認

5. 閉 会（久門田理事）

今日の視点（本多浩三）

新任期が始まり約2か月が経過しました。各部の体制も整い新たな2年間で本格的に始動しています。理事会も活発な協議が行われていますが、それぞれの部署・立場の視点を持って良い意見が飛び交っているように思います。今期の医療管理部は、前期2年間で動き始めた事業の拡大と、これまで踏襲してきた事業の改革を目標にスタートしております。多くの新任の先生を迎え、少しでも会員の先生方の意向に近い事業展開ができるよう事業の刷新に積極的に取り組んでおります。先輩方が苦勞して築かれた事業の本質を崩すことなく、今の時代にマッチした形に変革していくことは大きなエネルギーを必要としますが、しっかりと成果が出せるようご指導賜りながら頑張りたいと思います。

令和5年度 第11回
令和5年8月31日(木)
18:30～21:14

1. 会長挨拶（要旨）

本日、岡山県保健医療計画策定協議会に出席してきました。岡山県の障がい者歯科は全国水準に達していないという認識はまだ薄いようです。

今、ガソリンが高騰しています。政府は補助金で対応するようですが、公平を期すなら、税金を下げるとか、トリガー条項を適用するべきです。補助金で少し価格を下げれば国民は納得するという発想が、国民の感覚とずれが生じており、潔く感じます。政府の迷走は続きそうです。

2. 報 告

【医療管理部】

- ・キャッシュレス決済について日歯はタスクチームを立上げ、推進の姿勢
- ・歯科助手資格認定講習会についてハイブリッド開催を日歯も検討中

【その他】

- 各部委員会 3件
- 本会関連の研修会・会議等 8件
- 連 盟 2件
- 学 院 1件

3. 行事予定

本会行事	32件
連盟行事	11件
学 院	5件
国保組合	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本学校歯科医会より「生涯研修制度運営委員会」委員派遣の依頼について（就任依頼）
任 期 令和5年6月21日
～令和7年6月定時代議員会終結時
柴田 宏先生派遣
- (2) 元日本歯科医師会会長 故 井堂孝純 先生を偲ぶ会への臨席依頼について
日 時 9月24日(日) 11:00
場 所 兵庫県歯科医師会館
- (3) 日本歯科医学会より学会第111回臨時評議員会の開催と出席依頼について
日 時 9月27日(水) 14:00
形 式 オンライン（Zoom）開催
清水常務理事出席
- (4) 岡山県保健医療部長より令和4年度「いい歯の日」の広報活動における後援名義使用承諾依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 令和5年度岡山県保健衛生功労者の知事表彰・部長表彰受賞者の決定と表彰式への出欠確認について

日 時 10月26日(木) 15:00

場 所 岡山県庁

表彰者 知事：後藤理事，壺内智郎先生

他8名

部長：今兼則夫先生 他11名

西岡会長，後藤理事，壺内先生出席

5. 閉 会（後藤理事）

今日の視点（野崎真弘）

歯科衛生士の役割が重要視される中，歯科衛生士不足が慢性的で深刻な問題となっています。歯科衛生士の人材確保を目的とし，医療管理部に復職マッチング小委員会が設けられ議論を重ね検討してまいりました。その打開策の一つとして，離職中の歯科衛生士の復職支援に特化した復職マッチングサポートシステムを構築してウェブサイトを立ち上げることができました。今後は先生方のご意見やご提案を取り入れながら，より良いシステムになるようブラッシュアップをしてまいります。至らぬ点がございましたら，ご指導の程よろしくお願いいたします。

9月の理事会ダイジェスト

第12回理事会 9月15日(木)

1. 会長挨拶 骨子

秋山俊樹先生の訃報に接し，哀悼の意を捧げます。いつも笑顔の温かい後輩でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

2. 報告ピックアップ

【広報部】

- ・「すごいよ！みんなの歯」小冊子校了し，印刷過程へ。10月5日(木)に山陽リビングメディアより本会へ3,000冊の贈呈があり，贈呈式はテレビ，新聞の取材あり
- ・「いい歯の日」新聞広告，歯科衛生士用・歯科技工士用のサブタイトルを決定し，22日の原案完成目指す

【医療管理部】

- ・離職中の歯科衛生士に対して復職を促すチラシ，パンフレット作製プロジェクトチーム結成。プロのデザイナー，プランナーの協力を仰ぎ，1か月後の完成目指す

3. 協議ピックアップ

- ・広報委員による理事会報告について。新しい感性による会員目線の報告としたいためまず委員全員での理事会見学会を行い，内容等を検討してもらう。
- ・Gmailでの一斉送信は500を超えるとエラー発生。発信元をメール配信システムにすることで解消予定。より先を見据えたシステム作りも検討中

Monthly Dental News Review (230)

令和 5 年

▶ 8 月 18 日(金)

歯科専門医機構

専門医制の現況を説明

国民への周知を目指す

現在広告可能な 6 領域

口腔外科、歯周病、歯科麻酔、小児歯科、
歯科放射線、歯科補綴

専門医像や専門領域を関係学会間で
協議の上、新たに検討を行う 4 領域

(名称はいずれも仮称)

歯科保存、矯正歯科、インプラント歯科、
総合歯科

日本歯科専門医機構(今井裕理事長)は 4 日、令和 5 年度第 1 回記者会見を厚生労働省記者会の会見室で開いた。歯科専門医機構設立の経緯、組織の概要と現在までの活動状況のほか、今後の展開について話した。

今井理事長はいさつで、「5 年前に歯科専門医機構を設置し、国民から理解される仕組みづくりを行ってきたが、歯科の専門性のみならず、歯科について十分な理解が得られていないことが明らかになった」とし、「改めて歯科専門医の活動について説明し、国民の皆さま方に安全で適切な歯科医療を提供することへの責務を果たしたい」と述べた。

▶ 8 月 24 日(木)

金パラの告示価格

10 月から 3095 円

歯科用貴金属価格の随時改定で

歯科鑄造用金銀パラジウム合金の告示価格が 10 月から 1 号 3095 円と、現在よりも 18 円引き上げられる。23 日の中医協総会で歯科用貴金属価格の随時改定について報告があった。

▶ 8 月 25 日(金)

日歯

タスクチームを設立して
皆歯科健診の実現を目指す

日本歯科医師会(高橋英登会長)は 24 日、いわゆる国民皆歯科健診の実現に向けて、「生涯を通じた歯科健診実現タスクチーム」の設立を理事会で決定した。理事会後の記者会見で高橋会長と蓮池芳浩副会長が報告した。

高橋会長は「国民皆歯科健診の実現に向けてのタスクチームを作って、取り組みを軌道に乗せるための第一歩を踏み出している」と強調。自民党の「国民皆歯科健診実現プロジェクトチーム(PT)」との違いについては、「PT は歯科口腔保健法の改正を目指すもので、われわれはそれを根拠にして、具現化するためのチーム」と説明した。

▶ 8月30日(水)

令和6年度 予算概算要求

歯周疾患検診の対象年齢 20歳・30歳の追加を要望

厚生労働省医政局歯科保健課は25日、令和6年度予算概算要求の歯科保健医療施策の概要を発表した。新規の要求は「共用試験公的化に係る体制整備事業」3316万7千円、「歯科専門職の業務の普及啓発事業」2761万3千円。拡充した項目も11項目の内訳等で重複ありと前年度予算額を大きく上回っている。その他の「健康増進事業(歯周疾患検診の対象年齢拡大)」では、20歳・30歳を対象に加えると記載している。

▶ 9月1日(金)

胃ろう食

医療的ケア児の口腔や 腸内環境の改善に寄与

経管栄養管理を受ける医療的ケア児が胃ろう食を摂取することで、口腔内と腸内細菌叢の多様性が増加するなど、細菌ネットワークにも影響することを東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病分野の片桐さやか准教授、大杉勇人助教、同分野助教でハーバード大学歯学部口腔内科・感染・免疫学分野歯周病学講座の芝多佳彦客員助教、摂食嚥下リハビリテーション学分野の吉見佳那子助教、中川量晴准教授、戸原玄教授の研究グループが、文部科学省科学研究費補助金ならびにロツテ財団奨励研究助成の支援のもと解明した。

〈略〉

口から食えることが難しい場合でも胃ろうからの影響管理による健康増進につながるかと期待がかかっている。

9月の歯科界トピックス

9/8 日歯連盟 組織代表の擁立を正式決定
参院選に向け、12月7日最終候補者選
定予定

9/11 「歯学」が78%で最低
令和5年度 私立大学学部系統別入学
定員充足率

9/12 厚労省 医療DX推進で意見交換会
日歯 的確な情報伝達などを要望

9/13 社保・6月歯科診療分
前月同月比 件数、点数とも20%増加

9/14 中医協 コロナ患者への歯科治療点数
見直しへ

9/15 日歯 高橋執行部初の代議員会
診療報酬改定の財源確保や改定財源
を使わない「期中改定」等に意欲示す

9/20 武見 新厚労相 就任会見
認知症やマイナ保険証対策・普及につ
いて意欲示す

9/21 歯科衛生士の「居宅療養管理指導」は60
分以上を要する(日本歯科衛生学会雑誌)

第1回 社会保険部検討委員会報告

令和5年8月19日(土) 16:00～18:30

1. 報 告

(1) 新入会員 6月 3名 7月 2名

(2) 個別指導

6月15日(木) 14:00 702・703会議室 3医療機関(会員)

7月20日(木) 14:00 ピュアリティまきび 2医療機関(非会員)

(3) 支払基金 支部運営委員会

6月19日(月) 14:00

・2023年3月診療分

前年同月対比 支払額 103.6% 件数 101.7%

前 月 対 比 支払額 120.0% 件数 118.4%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2023年2月診療 岡山県 1,346.2点 全国平均 1,273.3点

2022年2月診療 岡山県 1,337.3点 全国平均 1,265.3点

前年同月対比 岡山県 100.7% 全国平均 100.6%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2023年2月診療 岡山県 1,184.3点 全国平均 1,123.4点

2022年2月診療 岡山県 1,141.5点 全国平均 1,108.0点

前年同月対比 岡山県 103.7% 全国平均 101.4%

7月18日(火) 14:00

・2023年4月診療分

前年同月対比 支払額 100.7% 件数 99.3%

前 月 対 比 支払額 88.0% 件数 87.2%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2023年3月診療 岡山県 1,385.6点 全国平均 1,311.5点

2022年3月診療 岡山県 1,369.6点 全国平均 1,300.1点

前年同月対比 岡山県 101.2% 全国平均 100.9%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2023年3月診療 岡山県 1,213.6点 全国平均 1,158.8点

2022年3月診療 岡山県 1,199.5点 全国平均 1,147.8点

前年同月対比 岡山県 101.2% 全国平均 101.0%

(4) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

6月26日(金) 13:30 田頭 常務理事 新規指定医療機関 3医療機関

7月25日(火) 13:30 田頭 常務理事 新規指定医療機関 2医療機関

(5) 同窓会社保講習会

・大阪歯科大学岡山県同窓会 7月8日(土) 16:30 本会会館 大島 検討委員

- (6) 岡山県医療費適正化推進協議会 7月12日(水) 19:30 ピュアリティまきび 佐伯 理事
- (7) 社会保険部打合せ 7月14日(金) 20:00
- (8) 中国地域歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会 8月5日(土) 15:00 松江エクセルホテル東急
田頭 常務理事, 後藤 理事, 佐伯 理事
- (9) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

2023年2月診療	国保	1,419.8点	後期高齢者	1,539.9点
2022年2月診療	国保	1,380.7点	後期高齢者	1,520.9点
前年同月対比	国保	102.8%	後期高齢者	101.2%
2023年3月診療	国保	1,442.0点	後期高齢者	1,596.2点
2022年3月診療	国保	1,425.3点	後期高齢者	1,569.7点
前年同月対比	国保	101.2%	後期高齢者	101.7%
- (10) 社保相談窓口報告
- (11) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 個別指導 8月24日(木) 14:00 1 医療機関 (非会員)
- (2) 審査・検討小委員会 9月9日(土) 15:00 601会議室
10月14日(土) 15:00 601会議室
- (3) 第2回 検討委員会 9月9日(土) 16:00 702・703会議室
第3回 検討委員会 10月14日(土) 16:00 もも丸ホール
- (4) 令和5年度社会保険指導者研修会 10月16日(月) 13:00 日本教育会館 (一ツ橋ホール)

3. 協 議

- (1) 正・副委員長の互選について
- (2) 指導医について
- (3) 今後の事業計画について
- (4) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (5) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (6) 「そこが知りたいQ&A」について
- (7) 新入会員社保研修会について
- (8) そ の 他

～検討委員の独り言～

社会保険部検討委員会の第1回目ということで 西岡会長, 小見山副会長, 南専務理事も同席され, 今期の検討委員会に対する想い, 期待などを述べられました。私自身, 今期で2期目で, まだまだ勉強不足でわからないことの方が多いですが「使命感」「責任感」を持って会員の利益のためしっかり勉強をして, 単なる「伝達係」にならぬよう頑張っていきたいと思います。

検討委員 武藤愛治 (真庭歯科医師会)

令和5年度 中国地域歯科医師会連合会 社会保険担当者連絡協議会

令和5年8月5日(土)14時半から約2時間にわたり、松江エクセルホテル東急にて標記連絡協議会が開催されました。新型コロナウイルス感染症も5類になったため、感染者数は、ここ最近増加しておりますが、昨年引き続き感染対策を行い対面での開催でした。各県2～3名と開催県の鳥根県歯科医師会からは内田朋良会長をはじめ12名が参加され、総勢25名の協議会となりました。岡山県歯科医師会からは田頭常務理事、後藤理事、佐伯、事務局より秋山書記の4名で参加いたしました。



来賓として日本歯科医師会 大杉和司常務理事をお迎えし、鳥根県歯科医師会 社会保険部理事 青戸弘陽先生が座長を、同副委員長 蒲池悟郎先生が司会を務められ執り行われました。

日本歯科医師会 大杉和司常務理事より次期診療報酬改定のスケジュールや内容、指導監査関係、審査支払関係、医療DX関連事項、オンライン資格確認関係等についてスライドを用いて報告と解説がなされました。

来年の診療報酬改定から施行時期を2か月遅らせ6月1日より施行されるようになり、予定が後ろ倒しになるため日本歯科医師会の改定講習会等の日程が分かり次第早期に伝達してほしいという要望が全ての県から出ておりました。

協議題に関しては、指導に関するものが3件、改定に関するものが2件、医療DXに関するものが2件、審査に関するものが3件、施設基準に関するものが2件の12件でした。協議題に関しては関連したようなものもいくつかあり、これらについても各県活発な意見交換が行われました。次回開催県は広島県となっています。

協議会終了後、4年ぶりに懇親会が開催され、他県の社会保険部の先生方とお話をして参りました。今回 私は初出席だったのですが、以前より懇親会では協議会よりも、もっといろいろな情報が得られる

と聞いていたのですがやはりその通りでした。田頭常務理事、後藤理事、秋山書記もそれぞれに有益な情報が得られたようです。

この数年のコロナの影響はやはり大きかったようで、対面での会に出席し、懇親会などで他県の先生方との情報交換もでき、とても有意義な時間がもてました。

(理事 佐伯正則)



学術部からのお知らせ

令和5年度

岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会ご案内 ～インプラント時代の義歯の逆襲！総義歯編～

標記セミナーを下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては同封の申込用紙にて所定の方法でお申込みください。

日 時：令和5年11月26日(日) 9:30～13:00

会 場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

演 題：高度吸収顎堤時代の「Suction Denture！」

講 師：佐藤勝史 先生（山形県東根市開業）

会場定員：80名 Web：400名

【事前抄録】

歯周病治療の進歩、無歯顎になる年齢の遅延、平均寿命の延伸等の要因により、顕著な高度吸収顎堤症例が年々増加しているように臨床で見受けられる。高度吸収顎堤症例では、口腔内の諸条件が悪化し、総義歯の吸着及び安定を求めるのが困難となりやすい。そこで今回、下顎高度吸収顎堤症例に対し吸着を得るポイントと対処法を提示したい。

総義歯は口腔内の狙った定位置に咬合や嚥下等で押し付けることで密着が起き、この密着した状態で粘膜が義歯床全周を辺縁封鎖していれば吸着が起こる。顎堤が顕著に吸収していると凸形態が消失しフラットに形態変化するため、定位置への向かうガイドがなくなり定位置に収まるのが困難となる。すると、密着・吸着が難しくなる。

しかし下顎顎堤が顕著に吸収していると、開口時に舌下ヒダを含む口腔底が迫り上がるという現象が起きてくる。舌下腺を含むこの迫り上がった口腔底を、下顎総義歯の舌側の辺縁封鎖及び後方移動のストッパー、そして定位置へ収めるガイドとして利用することができるので、決して強くはないが密着・吸着が得られやすくなる。

また、下顎高度吸収顎堤の特徴であるレトロモラーパッドの変形、顎舌骨筋線下方の当たり、口唇の舌側への位置移動、密着面積の狭小、咬合不安定等についてわかりやすく解説しそれらを配慮した下顎総義歯製作法を紹介する。

※日歯生涯研修事業カードをご持参ください。

医療管理ニュース Vol.84

最低賃金が 932 円に引き上げられました！

厚生労働省は、都道府県労働局に設置されている地方最低賃金審議会が答申した令和5年度の地域別最低賃金の改定額を取りまとめました。岡山県では令和5年10月1日から、これまでより40円引き上げられて、時間給932円となりました。(全国平均43円増, 1,004円)

なお、次の賃金は最低賃金に算入されません。

- ① 精皆勤手当・通勤手当・家族手当
- ② 時間外手当・休日手当・深夜手当
- ③ 臨時に支払われる賃金
- ④ 1か月をこえる期間ごとに支払われる賃金

47都道府県で39円から47円の引き上げです。引き上げ額は、昭和53年度に目安制度が始まって以降で最高額です。

月給払いのスタッフの給与に注意！

常勤や月給制のスタッフの給与も時間給に換算して、最低賃金を下回っていないかご確認下さい。
会員の先生方は、給与を決める際の参考になさって下さい。

(副委員長 角南善章)

令和5年度中国地域歯科医療管理学会 学術大会のお知らせ

令和5年度中国地域歯科医療管理学会総会・学術大会を岡山県歯科医師会主幹により下記の通り開催いたします。本会会員は参加無料となっておりますので、奮ってご参加ください。

- 日 程 令和5年10月29日(日)
10:00～12:00(特別講演)
13:00～15:30(一般口演)
- 会 場 サンビーチOKAYAMA 3階 ピーチホール
岡山市北区駅前町2-3-31 TEL (086-225-0631)
- 大会テーマ 「信頼のおける歯科医療の提供のために」
- 特別講演 「医療安全を医療倫理からみてる信頼のおける歯科医療提供をめざし」
尾崎 哲則 先生 (日本歯科医療管理学会 理事長・日本大学 客員教授)

※会場には駐車場がありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

昼食(1,000円)をご希望の方は、本会事務局までご連絡ください。

岡山市歯科医師会

歯ッピースフェア 2023

『みんなで歯ッピースマイル』

日時 2023年 11月19日(日) 10:00~15:00

場所 岡山天満屋
6階 みどりの広場

お口の健康に関する色々なコーナー(すべて無料)があるよ!!
スタンプラリーで福引をしよう!!豪華賞品を当ててね!!
ぜひご参加ください!!



❏ むし歯リスクチェック	むし歯のなりやすさを判定するよ
❏ ガムでかむ力チェック	しっかりかんでいますか?
❏ パソコンによるお口の中の診断	あなたのお口の未来を予測します
❏ お口の中の細菌数チェック	お口の中にバイ菌どれだけいるかな?
❏ オーラルフレイルチェック	フレイルって知ってますか?
❏ 歯ッピーちゃんと写真撮影	こども用白衣を着て写真を撮ろう!
❏ 口を使ったゲームにチャレンジ!	ブローボールを高く長く吹いてみよう♪
❏ 歯間ブラシとフロスの使い方	『歯ブラシ+α』でキレイなお口に!
❏ 歯を強くする食べ物	クイズに答えてプレゼントをもらおう!
❏ 手指・足型(幼児限定)模型作製	指の模型を作ってみよう
❏ 実習体験:歯科技工士体験コーナー	技工士の仕事を体験してみよう
❏ 歯科技工士の仕事実演コーナー	3Dプリンターでここまでできるよ

【お問合せ】 岡山市歯科医師会事務局
TEL(086)224-1257 FAX(086)221-2022

内容が一部変更となる場合があります。

岡山市歯科医師会 |

検索

- 主催/岡山市歯科医師会・岡山県歯科医師会
- 共催/岡山県歯科衛生士会・岡山県栄養士会・岡山県歯科技工士会・岡山歯科技工専門学院
- 後援/岡山県・岡山市・岡山市教育委員会・山陽新聞社・RSK山陽放送・oniビジョン・OHK岡山放送・TSCテレビせとうち
RNC西日本放送・KSB瀬戸内海放送

赤磐歯科医師会

ブランチプロジェクト

令和5年度 赤磐市 歯ッピー教室

8月10日(木)赤磐市山陽保健センターにて赤磐市在住の4・5・6歳児とその保護者を対象に歯ッピー教室を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大のためしばらく開催を見合わせていましたが、昨年度から参加者数を少人数に制限し再開していました。

本年度も昨年同様、人数限定とし、13組の親子が参加されました。

本活動は赤磐市健康増進課、衛生士会、愛育委員会、栄養改善協議会等の協力を得て実施しています。

赤磐歯科医師会会長の坂本先生の挨拶に続き、公衆衛生担当の内藤先生から歯の健康に関するお話をいただきました。

その後、食育ブースでは食育展示を見ていただき、管理栄養士からの栄養相談を行いました。

絵本のブースでは歯の健康に関する絵本の紹介と虫歯予防の紙芝居をしました。ブースの見学の後に歯科医師による歯科検診、無料矯正相談、フッ素塗布を行いました。

参加者には岡山県歯科医師会から「もも丸ペン」とデンタルフロスを、赤磐市から歯ブラシ・歯磨き粉等の口腔衛生用品セット、歯に良いおやつ(小魚)をプレゼントし、リーフレットの配布もいたしました。

事後アンケートに協力してもらい、日頃の口腔清掃の状況、食習慣、フェアの感想、今後の要望等を記入してもらいます。結果は、市の健康増進課の方が集計してくださり、反省会にて検診結果やアンケート結果を基に、虫歯罹患率の推移や今後の対策を検討し、次年度の課題を相談します。

今後とも行政ならびに各機関と協力し、フェアの発展継続ならびに市民の健康増進に役立てていこうと考えています。

(モニター 佐々木真一)



第33回 全日本歯科医師剣道優勝大会(団体戦)と 第5回全日本歯科医師剣道選手権大会(個人戦)結果報告



上記試合が令和5年8月6日(日)猛暑の中、4年ぶりに千葉県松戸市運動公園体育館で開催された。県歯会からは、秋田和俊教士七段(鶴見大、大将)、石津裕織六段(昭和大、副将)、雀部研一錬士六段(明海大、中堅)が団体戦と段別個人戦に出場し、熱戦を繰り広げ奮闘した。昭和大学と明海大学は、団体、個人戦共に全力で望んだが惜しくも敗れた。鶴見大は、予選リーグを全勝し決勝トーナメントに進んだ。準決勝は日歯大に1対2で惜敗したが3位決定戦で徳島大に3対0で勝利し3位に入った。個人戦では七段の部に出場した秋田和俊が3位に入賞した。久しぶりに行われた今大会は全国の剣友の先生方と交剣知愛を感じられた有意義な大会であった。

(秋田和俊)

「今年の夏」

倉敷歯科医師会 吉川 隼人

今年は私事ではありますが、数年来準備をしてきた自身の歯科医院のスタートという目標を達成できた年となりました。今までとは別の、院長としての仕事に、勝手の違いから試行錯誤を繰り返していますが、何かともっと時間と体力が欲しいな、と今更ながら自身の健康や体力づくりに悩む日々を送っています。



ですが、今年の夏のジリジリと刺すような日差しと暑さにはどうにもまいってしまい、なかなか公園遊びとはいきませんでした。先日も子供たちと遊ぶ際にうっかり日焼け対策を忘れてしまったところ、首肩腕と軽い火傷のように真っ赤になってしまった失敗があり、今年の夏の暑さを身をもって肌で感じるようになってしまいました。調べてみると、90年代頃から猛暑日がどんどん増えているようで、最近は特に自分の記憶の中の夏との違い

を感じます。そういえば今年は蝉の鳴き声も少ない気もしましたが、皆さまはどうお感じでしょうか？（出歩くことが少ないだけかもしれませんが…）

そのため、我が家では今年の夏はプールや川・海遊びがブームとなり、過去一番で水遊びをする機会が多かったです。長男も丁度スイミングスクールに通い始めたこともあり喜んでいましたし、下の子供たちもはじめは水に顔をつけるのも怖がっていましたが、今ではすっかり慣れて兄弟で楽しく遊んでいます。それに私自身もプールなどで子供たちと遊ぶのは思ったより良い運動となってくれて、運動不足解消にもなっています。最近は岡山市内からはやや離れますが、和気鞆飼谷温泉の屋内プールがお気に入りになっていて、道中は自然を楽しみながらドライブをし、屋内プールで子供たちと遊んだ後にはのんびり温泉につかることもできるため、自分自身にも良い運動と気分転換となっています。

まだまだ残暑は続きそうですが、秋になり涼しくなってきたら子供たちに負けずに本格的にスポーツの秋を始めていければと思います。秋には恒例で家族で山にハイキングに行きますが、それ以外に個人的にも納戸にしまったままになっているゴルフバックを引っ張り出して練習しようかと思っている今日この頃です。

次回は 皆木友克 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

「医療と社会の未来像」

瀬戸内市歯科医師会 太田 志麻

10年ほど続いている趣味がある。ベリーダンスである。コロナ禍でお休みしたりしつつも、週1レッスンに通っている。エジプトやトルコがルーツで、オリエンタルな音楽に合わせて踊る。

しかし、音痴でリズム感がゼロ、体が硬く運動音痴な私は、全く上達せず万年入門クラス。でもめちゃくちゃ楽しい! 20~60代までの生徒がいて、女学生のようにみんなで練習し、時にはわいわい発表会に出たりもする。コロナ禍の前には岡山城の広場で踊ったこともある。

私にとってベリーダンスの一番の魅力は“変身”だと思う。ぱりっと濃いメイクをし、お腹の出るさらさらゴージャスな衣装を着て、自己満足だが異国の踊り子の気分である。なんといってもベリーダンスの“ベリー”は“おなか”という意味であり、ボリュームミーなボディを揺らして踊るのが良いそうで、ぽっちゃりおなかも隠さなくてよし。「体型も個性」だそう。大陸的で懐が深い。これからもずっと発展途上で続けたい。



『笑顔!! こんにちは』は、今回で最終回になります。女性会員の先生に“自由なテーマ”で書いていただくコーナーでした。普段お会いしない先生方の、時にしなやかで時に力強い文章から、勝手にまるで同志のような気持ちで「どんな方なのかな」と想像しておりました。広報部のいち編集委員として、ワクワクしながら毎月ひと足先に読ませていただいていたいました。

2023年8月末現在、岡山県歯科医師会の女性会員数は102名（正会員，準会員，終身会員合わせて）になります。このコーナーは、酒井前会長のもとに始まり、今日に至るまで、60名もの女性会員が原稿を書いてくださいました。タイミングが合わず、原稿をお願いできなかった先生もいらっしゃいます。

歯学部学生の半分が女性歯科医師になる時代。今はまだ男性会員の方が多い県歯ですが、これからは多様化の時代。仕事に加えて、全ての人生のステージの苦楽が、妊娠出産以外は未婚・既婚・子育て・闘病・介護など、男女に等しくかかる時代になってきました。岡山県歯科医師会の全ての先生方が、同志として、笑顔で新しい時代に向き合ってくださいように。

岡山県日本歯科大学校友会 秋の講演会のご案内

岡山県日本歯科大学校友会「秋の講演会」と題し、日本歯科大学附属病院小児歯科 白瀬敏臣准教授をお招きし、下記の通り講演会を開催いたします。

子供のう蝕所有率も減少し、治療のために受診する機会も減ってきています。しかし、普段診ていたお子さんが転倒し、前歯等をぶつけて来院した時に慌ててしまうことはありませんか？いざという時にどのような対応を取ればよいのか、知っておけば冷静な対応ができることはいうまでもありません。かかりつけ歯科医として適切な対応を改めて講演していただきます。

今回、各大学、同窓会、校友会の先生方にもご聴講賜りたくご案内申し上げます。ご繁忙の際、恐縮ではございますがご参加いただければ幸いです。

日 時：令和5年10月29日(日) 10時15分～12時30分（予定）

会 場：岡山県歯科医師会館 7階 702・703会議室

演 題：「もう慌てない！小児の歯の外傷 ―かかりつけ歯科医に必要な知識のアップデート―」

講 師：白瀬 敏臣 准教授（日本歯科大学附属病院 小児歯科）

〈講演抄録文〉

小児が歯の外傷で急患来院した場合、早急な対応を迫られ戸惑うことはないでしょうか。乳歯や幼若永久歯の外傷に対する治療方針が明確でないことや、低年齢では歯科的対応が困難なことも、その理由かもしれません。小児の外傷では、歯が歯槽骨中に埋入することがあります。元の位置に整復すべきか？固定法は？固定をはずす時期は？変色した乳歯は後継永久歯の萌出の妨げになる？明確な根拠のないまま治療を進めてはいないでしょうか。小児の歯の外傷は受傷状況により、処置することが必ずしも良好な予後へとつながるわけではありません。小児ならではの成長発育と生体治癒力をいかに利用するがポイントとなります。本講演では、乳歯ならびに幼若永久歯の外傷の対応法について、最近の考え方を解説するとともに、診療時に「やるべきこと / 待つこと」を整理して解説します。かかりつけ歯科医として、子どもたちの笑顔と保護者からの信頼を獲得しましょう。

〈申し込み方法〉

氏名、出身大学、電話番号、FAX番号、メールアドレスを記して、下記宛てにメールもしくはFAXをお願いいたします。

連絡先：kita-kazu@shiroshita-shika.com

F A X：086-206-5435（岡山県日本歯科大学校友会学術担当；北原和樹）

締め切り：10月22日(日)

お申し込み多数の場合は先着順にて、人数制限をさせていただく場合がございますことをご承知おきください。

（北原和樹）

合同歯科健診

令和5年度 合同歯科健診が6月22日(木)午後から4F実習室で10名の学院講師の御協力を得て、64期生（3年生）が66期生（1年生）の口腔内診査をする形式で行われました。

歯科健診の手順ですが、

① 問診

② 学生による口腔内診査

- ・ 口腔の開閉口状態、顎関節の状態
- ・ 歯列、咬合の状態
- ・ 歯肉、歯垢の状態
- ・ その他の疾病、異常
- ・ 歯式記録
- ・ 歯肉の状況（CPI）

③ 講師が健診内容を確認し指導を行う

④ 健診終了後、講師より評価、チェアサイドで指導を受ける

という流れで3年生52名が10グループに分かれ、術者・補助者・記録者を順に担当し、1年生36名の口腔内診査を誘導から実習しました。

まずは、導入時の患者さん（1年生）の歩き方から全身健康状況の観察、チェアユニットに着座しての顔色・表情などに注意を払うことや、自身のスツールの調整・チェアユニットの高さ・バックレスト・ヘッドレストの調整をきちんと行い、さらにライティングのポイントなども診査に入る前の大切な基本事項として確認しました。3年生は、既に実習医院での臨床実習で診療補助等、患者さんの口腔内に触れる機会がありますが、術者として器具を口腔内で操作するのにはまだ慣れていないようで、ポケットプロービング時は恐る恐るの状況でありました。

診査結果の評価として、まずは間違いがないか、適切な記録ができているかのチェックを行い、診査の基準の再確認を行いました。特に今年から学校健診でも追加された「歯ならび、かみ合わせ」につい

て上顎前突、反対咬合など8項目の歯科矯正に関する評価も実施しています。

各講師から総括をいただき、講義室で問診票・記録用紙を整理し、実習終了となりました。今後、国民皆歯科健診が実施されるようになった際には、学生たちが歯科衛生士となって活躍する場面が増えてくるに違いありません。一步一步臨床力をつけていく彼女たちに期待しながらの合同歯科健診となりました。

（三学年担任講師 清水裕雄）



新入会員 紹介

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

しみず けんすけ
清水 健介

岡山市歯科医師会

グラン岡山歯科・矯正歯科

〒700-0815 岡山市北区野田屋町1-11-1 グレースタワー1F

TEL (086) 201-2994 FAX (086) 201-2995

生年月日 昭和63年10月9日(34歳)

出身大学 昭和大学歯学部

経歴・職歴

2014年3月 昭和大学歯学部卒業

2015年3月 宮崎大学医学部附属病院 歯科口腔外科矯正科 臨床研修修了

2015年4月 医療法人S & H 田中ひでき歯科勤務

2018年4月 医療法人しみず歯科 グランデンタルクリニック勤務

2023年8月 医療法人しみず歯科 グラン岡山歯科・矯正歯科開院

現在に至る

入会日

令和5年8月1日

趣味

トレーニング, キャンプ

抱負

周囲の方々の幸せに貢献できるよう精進いたします。

至らない点も多々あるかとは思いますが、何卒ご指導ご鞭撻の程宜しく願いいたします。

会 員 異 動

8月末日現在 正会員数1,030名

◎新入会 (詳細は新入会員の頁で)

清水 健介 正会員 岡山市 P14

(P = 会員名簿のページ)

10月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保7月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
- (2) 令和5年度本会会費第2期分（35,000円）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
- (2) 収入割保険料（令和4年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（11月分）
- (2) 福祉共済保険料（11月分）

8月 会の動き

1日	警察歯科医会理事会・渉外部会 広報部会 編集委員会（集稿） 学術部打合せ 国保組合 第1回理事会	14日	大学基準協会 歯学教育評価分科会（Web）
2日	公衆衛生部会 医療管理部会 総務部会館運営事業部会委員会	16日	大学基準協会 歯学教育評価分科会（東京） 医療管理部正・副委員長会
3日	理事会 医療管理部小委員会	17日	山陽印刷と打合せ（医療管理） 理事会 編集委員会（二校）
4日	厚生部共済事業部会委員会	19日	社会保険部検討委員会
5日	令和5年度中国地域歯科医師会連合会社会 保険担当者連絡協議会	21日	支払基金 審査運営協議会 学術部正・副委員長会（Web）
8日	編集委員会（初校）	22日	総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 （Web）
9日	学術部会 厚生部文化事業部会委員会 医療管理部小委員会	23日	日歯 第1回スポーツ歯科委員会 予算・決算特別委員会 編集委員会（終校） 医療管理部正・副委員長会
10日	理事会	24日	岡山大学病院 前田嘉信病院長と面会 岡山県歯科保健図画ポスターコンクール審査会

山陽リビングメディアと打合せ（広報）
理事会
25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
歯科衛生士支援事業第13回実務者会議
（Web）
27日 令和5年度岡山市四師会懇親会

29日 日歯 医療管理委員会（Web）
30日 選挙管理委員会
裁定部会
31日 第3回岡山県保健医療計画策定協議会
理事会
本会・学院協議会

10月・11月 本会の予定

10月1日 第3回DHベーシックコース

2日 編集委員会（集稿）

3日 健康おかやま21推進会議
大学基準協会 歯学教育評価分科会
（岡大）～4日

4日 日本学校歯科医会第109回臨時代議員会

5日 「すごいよ！みんなの歯」贈呈式
理事会

6日 令和5年度岡山県食の安全・食育推進
協議会

7日 令和5年度日本スポーツ協会公認スポ
ーツデンティスト養成講習会（Web）
学院 指定校推薦入試

8日 2023年度近畿・中国・四国口腔衛生学
会幹事会・総会（広島）
愛媛県歯科医師会会長招宴

9日 愛媛県歯科医師会新館落成・口腔保健
センター開所50周年記念式典・講演
会・祝賀会

10日 学院 指定校推薦入試合否判定委員会

11日 令和5年度岡山県四師会懇談会
国保組合 四師会（東京）

12日 令和5年度第2回岡山県歯科保健対策
協議会
理事会

編集委員会（初校）

14日 第44回全国歯科保健大会（秋田）

社保 審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会

16日 令和5年度社会保険指導者研修会（東京）
女性活動支援部会

17日 大学基準協会 歯学教育評価分科会
（広大）～18日

国保組合 全歯連調査委員会（東京）

18日 岡山県医療費適正化推進協議会

医療管理部正・副委員長会

国保組合 コンプライアンス研修会
（Web）

国保組合 健康づくり推進部会（Web）

19日 第87回全国学校歯科保健研究大会（大阪）

令和5年度広島国税局管内税務指導者
協議会（広島）

理事会

20日 編集委員会（二校）

21日 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野
球大会 監督会議，前夜祭

22日 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野
球大会（出雲ドーム）

第14回中国四国地方HIV陽性者の歯科
診療体制構築のための研究会議

24日	岡山県歯科保健優良校一次審査 学院 第1回学院関係者評価委員会	31日	岡山県保健医療計画策定協議会
25日	第73回全国学校歯科医協議会会長招宴 (神戸) 編集委員会(終校) 国保組合 第3回常務会(東京)	11月2日	理事会 編集委員会(集稿)
26日	第73回全国学校歯科医協議会 (神戸・Web) 岡山県保健衛生功労者表彰式 地区・本会連絡協議会	9日	理事会 編集委員会(初校)
28日	第47回中国地域歯科医師会連合会口腔 公衆衛生協議会(島根) 令和5年度中国地域歯科医療管理学会 第2回役員会, 懇親会	15日	都道府県歯科医師会専務理事連絡協議 会(東京) 編集委員会(二校)
29日	令和5年度中国地域歯科医療管理学会 総会, 学術大会 文化事業部会「テニス大会」	16日	理事会
		18日	「中国・四国」「九州」地区歯科医師会 役員連絡協議会(熊本)
		23日	理事会
		24日	編集委員会(終校)
		26日	令和5年度岡山県歯科医師会秋季歯科 医学大会
		30日	理事会

10月・11月 地区歯科医師会の予定

10月1日	都 窪	ファジアーノ岡山観戦	15日	岡山市	技工学院第一次入学試験
	赤 磐	親睦旅行		赤 磐	赤磐支部生活習慣病検診
4日	高 梁	在宅歯科往診普及センター連 絡会議	18日	津 山	理事会
5日	岡山市	四役会	19日	勝 英	例会
	津 山	定例会	20日	都 窪	理事会
6日	児 島	理事会		笠岡・小田	理事会（Web）
11日	玉野市	理事会	21日	高 梁	ランチプロジェクト
13日	岡山市	理事会	22日	吉 備	ランチプロジェクト「吉備路 お口の健康まつり（リブ21）」
	玉 島	理事会		真 庭	ランチプロジェクト「ユニバ ーサルスポーツフェスティバル」
14日	浅 口	総会（浅口健康福祉センター 19：30）	27日	岡山市	理事会

倉 敷 定例理事会
都 窪 定例会
29日 玉野市 ブランチプロジェクト

11月2日 岡山市 四役会
津 山 定例会, 臨時総会
4日 玉野市 親睦旅行 (～5日)
8日 玉野市 理事会
10日 岡山市 理事会
児 島 理事会
玉 島 理事会
12日 岡山市 技工学院第二次入学試験
玉 島 ブランチプロジェクト「たま
しま歯と口の健康フェア」
勝 英 ブランチプロジェクト (美作大
原地区)

14日 真 庭 11月例会
17日 都 窪 理事会
18日 都 窪 ボウリング大会
瀬戸内市 親睦旅行 (～19日)
19日 岡山市 ブランチプロジェクト「歯ッ
ピーフェア2023」
児 島 ブランチプロジェクト「お口の
健康フェア2023歯ッピータウン
in 児島」
22日 津 山 理事会
24日 岡山市 理事会
倉 敷 定例理事会
30日 岡山市 四役会

※こちら編集室※

「感 謝」

杉 真一 7月末から1週間程, 妻が家を不在にした。そして私の生活は一変した。
山 5時半に起床。朝から部活に出かける息子に朝食を作り, 水筒と着替えを持たせ送り出す。
昼食の支度をあらかじめ済ませて仕事に出かける。

午前の診療が終わるとスーパーに買い物へ。帰宅して洗濯機を回し, 昼食の用意と同時に夕食の下ごしらえをする。部活から帰った息子と昼食を終えると, 洗濯物を干して午後の診療へ。

午後の診療後, すぐに家に帰り夕食を作って息子と食べる。妻に電話で一日の報告をしたら医院に戻り, 諸々の残務を済ませて帰宅。そこからやっと自分の時間…と思うも, 疲れてすぐに眠り…気が付くと翌朝になっている。毎日が常に全力疾走の一週間だった。

妻の両親, 私の両親も助けに来てくれ, 自院のスタッフもできる事はほとんどやってくれた。また歯科医師会では会務の大半を交代・免除していただいた。周りの方たちに支えられていることを改めて感謝する1週間だった。

そして一番は, 毎日当たり前のようにこれ以上の事をしてくれている妻に感謝。

屋外広告物のオーナー・管理者の皆さまへ

2023年10月
岡山市・倉敷市
完全
義務化!

屋外広告物の 定期点検 お任せください!



屋外広告物条例により有資格者点検が義務化されました

2021年10月岡山県屋外広告物条例一部改正により地上4mを超える屋外広告物については有資格者点検が義務化されました。
※自治体により経過措置の期間が異なります。

(岡山市、倉敷市は2023年10月から完全義務化となります。)

岡山県屋外広告物条例一部改正の概要(抜粋)

有資格者による点検

地上から広告物又は掲出物件の上端の高さが4mを超えるものについては有資格者による点検の義務化
※建築物の壁面に直接塗装されたもの・はり紙除く

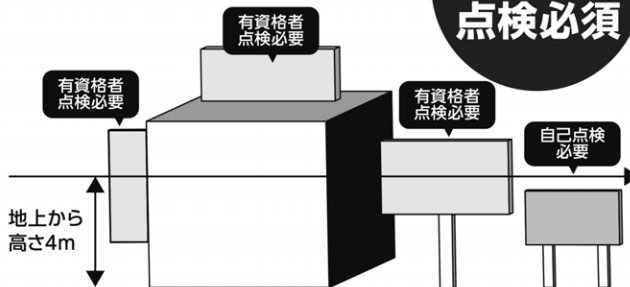
有資格者による点検期間

屋外広告物を表示・設置したとき、及びその3年毎

条例については岡山県ホームページでご確認ください→
<https://www.pref.okayama.jp/page/707296.html>



■有資格者点検の対象物件イメージ(一例)



●有資格者点検基本料(税別)

50,000円 + 高さ1mあたり5,000円 + 諸経費

基本料金／有資格者点検・報告書製作費、高所作業車レンタル費
※費用はおおよその目安です。設置場所・状況により異なります。

●点検内容

- 本体・取付部及びボルト等の変形・サビ・腐食等の確認
- 表示面の破損・サビ(変色)等の確認
- 基礎及び取付部の劣化(変形・腐食等)の確認
- 修繕が必要な場合も対応いたします

見積・お問い合わせはお気軽に下記まで!



NTT西日本グループ

広告通信社 岡山支店

TEL:086-227-1166

担当: 三笥 (ミトマ) k.mitoma@cocots.jp
武南 (タケナミ) y.takenami@cocots.jp



ホームページはこちら

電 柱 広 告

歯科医院・小児歯科・矯正歯科・訪問歯科さまへご案内

こんなお悩みを解消します！



◎この他、こんな場合にも有効です。

- ビルの中に医院があるので、分かりづらいと言われる
- インプラントなど新しい治療科目が増えたからエリアを拡げたい
- 新しいマンションや団地の近くでPRしたい・・・などなど

1日あたり
約50円～

おまかせください



月額1,500円[※](税別)～掲出可能！

○広告料金(税別)

	岡山市	その他の地域
広告料 (年額)	24,000円	18,000円
月額	2,000円	1,500円
1日あたり	約66円	約50円

○看板製作費(税別)※取付工事費を含みます。

袖看板(両面)	20,000円
巻看板(2枚1組)	

※契約期間は1か年単位です。

NTT西日本グループ
広告通信社 岡山支店

TEL:086-227-1166

担当：三苫 (ミトマ) k.mitoma@cocots.jp
武南 (タケナミ) y.takenami@cocots.jp



ホームページはこちら

歯科DX “夢” 実現

Digital Transformation

始動

～日立AI 音声認識技術活用～
音声テキスト化 Recwareと連携

AI・音声電子カルテ

歯科電子カルテ統合システム

Hi Dental Spirit®

予約・検査 電子カルテと統合



[4172]

TOWA Hi SYSTEM CO.,LTD.



東和ハイシス 検索

※当社製品は医療機器に該当しません。※Recwareは株式会社日立情報通信エンジニアリングの登録商標です。※株式会社日立製作所のデジタル対応サービス音声認識ソフトウェアを使用しています。

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス

東和ハイシス



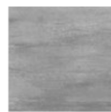
一生涯のパートナー

第一生命

 Dai-ichi Life Group



安心の先にある幸せへ。



私たち第一生命は、1902年の創業以来、生命保険事業を通じて、安心をお届けしてきました。

人生100年時代を迎え、また一人ひとりの価値観が多様化する今、
もっと私たちにできることがあるはずと考えました。

それは、生命保険の枠を超えて、一人ひとり違う幸せの実現に向け、
お客さまの日々の暮らしや人生を豊かにするために、これまで以上に寄り添うこと。

安心の先にある、笑顔、夢、希望があふれる毎日を過ごせるように。
創りたい未来に向けて、自分らしく前向きに生きられるように。

だからこそ私たちは、一人ひとりの幸せのため、
保険会社として提供してきた万が一の「保障」を磨き続けるだけでなく、
「健康・医療」、「資産形成・承継」、さらには、人と人、人と地域や社会との新しい「つながり」で、
お客さまの「クオリティ オブ ライフ(QOL)」向上に貢献していきます。

私たちは、「いちばん、人を考える」会社であり続けたい。
お客さまのために、地域のために、社会のために。
「一生涯のパートナー」として、できることを、まっすぐに。

令和5年10月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

10月号

通巻第九二一号 定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

